

TAKE FREE



SOJO

UNIVERSITY INFORMATION MAGAZINE

SILC MAGIC

SILCで苦手な英語が得意に変わる。

SO JOIN US!



SOJO UNIVERSITY Information Magazine
崇城大学広報誌がくふう
2012

#64



崇城大学
SOJO UNIVERSITY

■工学部/機械工学科・ナノサイエンス学科・エレクトロニクス学科・建築学科・宇宙航空システム工学科(スカイエンジニアリング)・航空整備士コース(パイロットコース) ■芸術学部/美術学科・デザイン学科 ■情報学部/情報科学 ■生物生命学部/応用微生物工学科・応用生命科学 ■薬学部/薬学 ■大学院工学研究科(博士後期課程) 応用情報学専攻・機械システム工学専攻・応用化学専攻・環境社会工学専攻・応用微生物工学専攻・応用生命科学専攻(修士課程) 応用情報学専攻・機械工学専攻・応用化学専攻・建設システム開発工学専攻・宇宙航空システム工学専攻・応用微生物工学専攻・応用生命科学専攻 ■大学院芸術研究科(博士後期課程) 芸術学専攻(修士課程) 美術専攻・デザイン専攻 ■大学院薬学研究科(博士課程) 薬学専攻(平成24年4月開設)

http://www.sojo-u.ac.jp/
〒850-0082 熊本県西区池田4-22-1
tel:096-326-3111(代表) fax:096-326-3000
広報誌「がくふう」第64号 発行/2012年7月
崇城大学広報誌編集委員会・学生広報委員・広報課 (kohno@otc.sojo-u.ac.jp)

第1回
7.22
[日]



保護者の方も
大歓迎!
お気軽にどうぞ!

第2回
8.9
[木]



崇城大学が
就題に強い理由を
確かめに行こう!

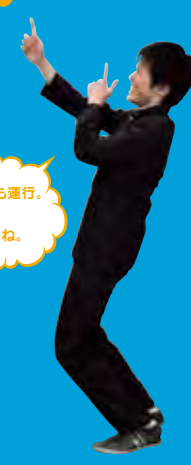
崇城大学 オープンキャンパス 2012開催!

第3回
8.25
[土]



スタンプラリーで
賞品をGETしよう!

第4回
9.16
[日]



無料バスも運行。
詳しくは
HPを見てね。

- 入試対策講座
- 学食無料体験
- SILC※見学
- 施設見学
- 特待生・奨学金相談



※Sojo International Learning Center
(英語学習施設)

入試説明会も開催! 10.28 [日]・11.18 [日]

*詳しくはホームページをチェック! [そうじょう](#) [検索](#)

新入生を迎えて賑やかにスタートしました。

新入生阿蘇研修 4.9 [月]~14 [土]



入学してすぐのクラスみんなと宿泊研修。たくさん友だちを作るチャンス。

留学生歓迎会 5.1 [火]



崇城大学には学部、大学院、留学生別科合わせて116名の留学生が在籍。

球技大会 5.12 [土]



体育委員会主催の球技大会「バレーボール」開催。学生10チーム参加。

遠歩会 5.19 [土]・20 [日]



学生会主催「第42回 遠歩会」が開催。阿蘇から大学までの約50kmを歩きました。



学長杯ソフトボール大会 6.9 [土]



「第32回 学長杯争奪学科対抗ソフトボール大会」開催。10チームすべての学科から参加。

SOJO UNIVERSITY

不思議を
探求する人の
崇城大学

SILC MAGIC

SILC[®]で
苦手な英語が
得意に変わる。

※SILC...Sojo International Learning Center

崇城大キャンパス内でひと際目立つオレンジのオシャレな建物。ひっきりなしに学生たちが出入りしているぞ。そう、ここは全国の理系大学では初の英語学習施設「SILC」だ。SILCには、英語ネイティブ講師14名を含む計16名の講師が在籍。日常生活の中で自然と英語が使えるようになることを目標に、「コミュニケーション」を重視した授業を英語で行っている。また施設内には、学生とネイティブ講師が気軽に交流できるラウンジや英語で遊ぶテレビゲーム、映画や漫画など豊富な英語教材を揃えた学習設備も。英語はちょっと苦手という人も、SILCに来ればいつの間にか英語の達人に!? そんな魔法のようなことが起きてもおかしくないのが、SILCのすごさなのだ。

英語が楽しみながら自然と身につく。
こんな施設って、他にある？

Ryan is
always cheerful.

いつも明るいライアン先生!



I'm just working
on my pronunciation
now.

ただ今、発音の特訓中。



以前のワタシ...英語が聞きとれても
話す英文が思いつかなかった。

SILC MAGIC!

自分の言いたいことが自然と英語で
表現できるようになりました。今年8月
のドイツ短期研修前に、スピーキング
力をもっと伸ばしたい!

生物生命学部・応用生命科学科
3年次生

野元 美樹 Miki Nomoto
(長崎県/長崎北陽台高校出身)

ほぼ毎日通うほどのSILC好き。
色んな国の文化や習慣、
言葉に興味アリ。

There are
English comics
and novels.

英語のマンガや小説も
あるよ!



I come here
almost every day.

毎日通ってます!

You love
English more.

英語がますます好きなる!

Don't be shy.
Give it a go.

どうぞ!待ってるよ!

講師

Ryan Pain
(ライアン・ペイン)
オーストラリア出身

趣味はゴルフと食べ歩き。熊本では
宮本武蔵が『五輪の書』を書いた
霊巖洞(れいがんどう)に行ってみた。

英語ネイティブ講師たちと
話す機会がたくさんある
SILCは、学生個人に合わせた
英語学習ができる最高の
環境。私たち講師は皆さん
をどれだけでもサポートして
いくので、どんどん活用して
ほしい!

以前のワタシ...英語を話すことも
聞くこともできていませんでした。

SILC MAGIC!

SILCに通ううちに、スピーキング力も
リスニング力も共にアップしました。
SILCは英語の楽しさを教えてくれる
施設です。



生物生命学部・応用微生物工学科 3年次生
森川 夏実(宮崎県/延岡高校出身)(右)
田中 結梨(熊本県/人吉高校出身)(左)



と語ってくれたぞ。次は、キミの番だ!



昨年12月にSILC英語プレゼン
テーションコンテストが開催された。

SILCで培った英語力と表現力で、
プレゼンテーションコンテスト優勝。



生物生命学部・応用生命科学科
2年次生

林 みず紀 Mizuki Hayashi
(熊本県/八代高校出身)

趣味はバレーボールと料理。
女子バレーボール同好会(仮)
部員絶対募集集中!!

楽しくて、また行きたくなる スタイリッシュな施設。 SILCで学ぶ英語は、 社会で使える本物の英語だ。

英語は全学科の1・2年生必修科目。授業は週2回、英語ネイティブの講師によりすべて英語で行われる。「外国人の先生?」「全部英語?」なんて心配は「無用」。講師たちはとてもフレンドリーで、教室は常に笑いでいっぱい。授業はコミュニケーションを重視したペアワークやグループワークでクラスメートと楽しく学習していくスタイルだ。また、SILCには「英語を身につけたい」と意欲のある学生をサポートする設備や教材が揃っている。話題の映画をDVDで楽しんだり、漫画や小説が読めたり、なんとカラオケまであるぞ。(もちろんすべて英語!これからは英語がますます必要な時代だ。SILCで楽しく学んで、使える英語を身につけよう。)



SILCの授業では、知識として知っている英語ではなく「使える英語」の習得を目指しています。授業が終わっても自主的に学習できるよう指導しています。

先生のジョーク最高!!

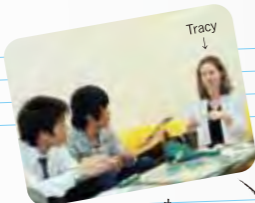
生物生命学部・応用生命科学科 1年生
牧野 彩香 Ayaka Makino
(宮崎県/宮崎第一高校出身)
英語だけの授業に最初は不安だったけど、何よりも講師が明るくてフレンドリーなので慣れれば問題なし!高校のときは比べものにならないくらい、楽しい雰囲気の中で英語が学べますよ。



学生は英語でのディスカッションやロールプレイを友達と行います。講師は前方に立って講義を行うのではなく、教室を自由に回って学生をサポートします。



普通の教室とはちょっと違う学習環境でのびのび学べる。



ラウンジにはいつもネイティブ講師がいるので、どんだん話しちゃおう。



英語字幕入りのDVDが見放題!リスニングカアップ。



カードゲームやボードゲームで盛り上がりよう。

英語版のゲームが楽しめる。

カラオケボックス気分♪楽しめる多目的ルーム。

英語の楽しさに目覚めちゃう!!



気軽に相談しよう!日本語OK.

ラーニング・アドバイザー Learning Advisors

英語に関するコトで困ったら、ラーニング・アドバイザーに相談しよう。
SILCには3人のラーニング・アドバイザーと呼ばれる講師がいる。ラーニング・アドバイザーは、「授業内容がわからない」「英語に不安がある」といった学生たちの相談を受けている。その他にも、学習過程を学生と一緒に計画し、学生の自律学習支援を図っている。もちろん、日本語でもOK。気軽に相談してみよう。



SILCで英語力を鍛えて国際線のパイロットになるぞ!

工学部・宇宙航空システム工学科
パイロットコース 1年生
小玉 健一 Kenichi Kodama
(石川県/日本航空高校出身)
高校の英語の授業とは違い、先生はみんなネイティブで、出身地もアメリカやイギリスなど様々。それぞれの国の生活や文化を写真などを使って教えてくれるので、視野が広がります!



友達と英語の課題や研究をここでやろう。



薬学部・薬学科 1年生
渡辺 彩水 Ayami Watanabe
(熊本県/熊本高校出身)
英語の教材がとにかく多くてビックリ!授業はお互いに英語で自己紹介や会話をしたり、和気あいあい。英語を話すと、みんなテンションが上がっていくので、とっても楽しい!

Come and join us!



学生が主役のイベントも開催!!

昨年12月に行われた学生主催による「クリスマスパーティ」。ダンスや楽器演奏など楽しいひととき。
クリスマスポスター

昨年10月の「ハロウィン仮装コンテスト」の一コマ。いろんなお化けが登場して盛り上がった。
ハロウィンポスター

サークル
インフォメーション

サークル命

Club information



今年で創部
40周年です。

vol.5 バドミントン部

工学部・ナノサイエンス学科 3年次生 前田 真久(佐賀県/唐津工業高校出身)



遠征で岡山県に行く途中、関門海峡でパチリ。風邪気味の前田主将。

**目標は、毎年全国大会出場！
経験者も初心者もみんな仲よし。**

バドミントン部は男子20人、女子5人のメンバーが週に5日活動しています。現在、1部リーグに昇格して上昇モード！チームの実力も上がっています。楽しみは遠征に行くこと。遠征先の美味しいモノを食べたり、観光したりして楽しんでいます。もちろん、試合になると部員全員の目の色が変わりますよ(笑)。



岡山県3地区大会会場にて。個人戦岡山、西岡ペアのベスト4の快挙！



大会後の記念写真。昨年の主力メンバー達。



笑顔がいつも絶えない我が部のアイドルリカちゃん(審判中)



全員で勝ち取った！九州リーグ大会祝勝会後の記念写真。



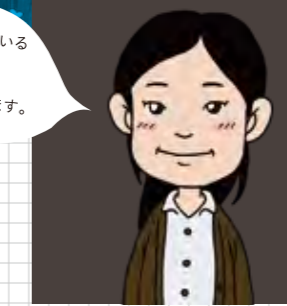
九州リーグ大会の2部全勝優勝で1部昇格決定！右は石黒監督デス。



部内のムードメーカー河合前キャプテン(4年次生)。早々に就職が決まりガッツポーズ!!



私の住んでいる
鹿央町には
到る所に
古墳があります。

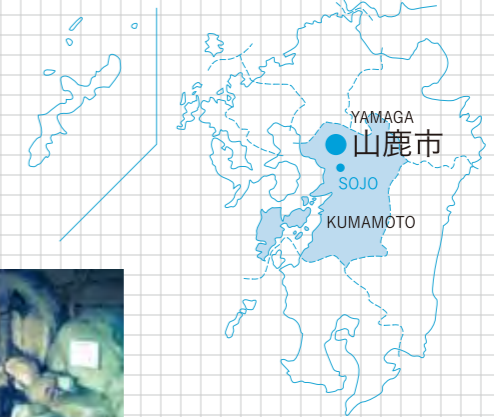


vol.5

わたしの まち 山鹿市

My town "YAMAGA"

工学部・宇宙航空システム工学科スカイエンジニアコース3年次生
杉本 明(熊本県/第一高校出身)



湯の蔵

平山温泉郷にある温泉の1つです。入口には水車が回っていて、中に入ると“和”の空間が広がっています。岩盤浴やエステもあり女性の方にはお勧めです。ちなみに私はこの“カニ雑炊”が大好きです。



湯の端公園

温泉が多い山鹿市ですが、この湯の端公園には無料で入ることのできる足湯があります。神経痛・筋肉痛・関節痛・うちみなどに効果があり、休日には親子連れでにぎわいます。



松井屋の 馬肉コロッケ

この大きさが1個100円です。外はサクサクの薄い衣で、中にはぎっしりと馬肉やじゃがいもなどが詰まっています。とてもおいしいです。私的に油っこくないのでお気に入りです。



一本松公園

鹿本町にある“石のかざぐるま”。その名の通り石で造られており重さは何と1.5トンもあるのです。それが風に吹かれてゆっくりと回る姿は見ごたえがあります。



日輪寺

3月下旬には桜が、4月中旬にはつつじが咲き誇ります。つつじ祭り期間中はライトアップされてひととき幻想的な雰囲気にも包まれ、とても綺麗ですよ。日輪寺に行く途中に山の中腹から顔を出している大仏には思わず笑ってしまいました。



柏屋藤右衛門

山鹿市・豊前街道沿いにある小物屋さんです。ここでは昔、着物のレンタルも行っており、華やかな着物を身にまとい、市内を散策することができます。“和”が大好きな方には必見です！



タオ珈琲のリンゴパイ

美味しいと評判のリンゴパイ。食べてみると、パイの中には甘く味付けされた大きなリンゴの固まりが入っていてびっくりしました。ゆったりとした雰囲気の店内でコーヒーと一緒に食べると一層美味しいですよ。



大仏なで仏様入口

スリランカ・キャラニア
大学への芸術研修

2/14~23、大学院修士課程美術専攻2年次生の島内美佳さん(熊本県/第二高校出身)が、本学と大学間協定を結んでいるキャラニア大学でプレゼンやコロポのギャラリーにて個展開催するなどの芸術研修を行いました。

島内さんからの素敵なお土産をプレゼント！詳しくはP13へ

美術学科 植元教授 島内さん

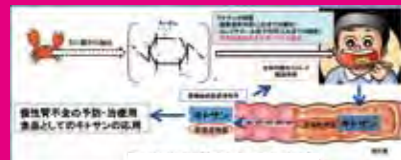
SKY
パイロットコースの1期生4名が
スカイマークに入社！

宇宙航空システム工学科パイロットコースの1期生4名がスカイマークに入社しました。本学はスカイマーク社への推薦制度があり、採用先からも高い評価を得ることができました。夢に向けてのスタートラインに立ち操縦士訓練生としてこれから真剣勝負です。

写真左から 濱田圭さん(高知県/土佐塾高校出身)、富岡恒太さん(熊本県/鹿本高校出身)、松本博士さん(愛媛県/済美平成高校出身)、吉岡直哉さん(熊本県/熊本学園大学付属高校出身)

安楽誠准教授の研究。

カニ殻などから抽出されるキトサンは、メタボリックシンドロームに対する脂質吸収抑制効果を有することから特定保健用食品として利用されています。また、キトサンは天然物由来のため安全性の高い食物繊維であり、リン・カリウム含量も少なく腎不全の患者に負担をかけない特定保健用食品としても期待されています。最近、予備的知見ながらキトサン摂取が腎不全時に体内に蓄積する尿毒症物質を吸着し、糞中に排泄することにより、腎不全の進展を抑制している可能性が指摘されつつあります。また、体内の尿毒症物質の低下は生体内酸化ストレスの軽減にもつながることから、腎不全による心血管系疾患の予防も期待されています。現在、慢性腎不全の予防又は治療用食品としてのキトサンの応用を見据え、キトサンの有効性について慢性腎不全患者を対象とした臨床試験を実施中です。



キトサンによる腎不全予防の推定メカニズム

キトサンは健康食品でおなじみのグルコサミンのものになるもの。キトサンをおやつ感覚で気軽に摂取してもらって腎不全を治そうという研究をしています。ただ今特許申請中!



わたしが恩師です

小田切優樹教授
薬学部長・DDS
(Drug Delivery System)
研究所所長

博士号取得の論文で研究者の原点となった論文です。

「学生には失敗を恐れず、いろんなことにチャレンジして、その中から自分の得意分野を見出して欲しいです。」と語る安楽准教授。休日は小学校2年生の娘さんと遊ぶのが何よりの楽しみなんだとか。



大学時代、研究に励む安楽准教授。「この時は、確か3日間寝ずに没頭していました」

奄美大島に住んでいた頃覚えた釣り。「最近めっきりご無沙汰です」



「安楽先生は学生目線で気軽に相談のってくれますね」と研究室の学生たち。娘さんの写真をケータイの待ち受けにするほど親バカということもすっかりバシバシしているそう。



大学院博士課程 薬学専攻1年次生 梅崎 至高さん (福岡県/三池高校出身)
薬学部・薬学科6年次生 有馬 詩織さん (鹿児島県/純心女子高校出身)
薬学部・薬学科6年次生 平賀 歩くん (熊本県/熊本北高校出身)

*安楽先生をもっと知るには [しょうじょう あんらくまこと] 検索



わたしの学生時代
安楽 誠
Makoto Anraku
薬学部・薬学科准教授
(age38)

明けても暮れてもバレーボール漬けの毎日。
苦しい時、支えてくれたのは親友や仲間たちだった。

崇城大学赴任2年目、フレッシュでヤングな安楽准教授。学生時代は中学から始めたバレーボール一色だったそう。高2の時、負傷してヤケになっていた安楽准教授がもう一度コートに立つことができたのは、仲間の励ましがあつたからだって。

中学、高校時代はバレーボールにのめり込んでいました。ほとんど勉強した記憶はないなあ(笑)。高校に進学する時に、セッターとして来ないかと誘ってくれた学校があつたけど、親に反対されて普通に受験をしました。(結果、入った高校でも青春のエネルギーのほとんどをバレーに注ぎ込んだので親には呆れられました)身長が低かったのに、とにかく牛乳を飲みました。毎日1リットルは飲んでたかな、飲み過ぎてお腹をよくくだして使ったり、お風呂で関節をマッサージしたりして身長を伸ばそうという(笑)ことを試したけれど駄目だったですね…。2年生の時、肩を壊して半年くらい練習ができない時期がありました。悔しくて学校も辞めざるを得ないくらい自暴自棄になってしまいましたが、中学から一緒にバレーをやっていた親友やチームメートの支えがあつて、また復活することができました。この仲間が教えてくれた「あきらめない気持ち」が、研究職となった今に活かされていると思っています。

熊本大学の薬学部に進学してもバレーは続けました。先輩と練習時に撮ったビデオを見ながら晩飯、お酒も飲みながら熱く語り合い気がついた朝5時、なんて生活をしていました。私が入部してから数年間は九州薬学連合大会ですつと負け知らず。今でも伝説となっております。大学卒業後は薬剤師になって地元鹿児島でのんびり暮らそうと思っていたのですが、大学の恩師が研究職の道へと導いてくださいました。その恩師が現在の崇城大学薬学部長である小田切先生です。人生の巡り合わせって不思議なものです。



熊大時代、九州薬学連合大会で優勝した時の杯。常勝軍団だった。

崇城大学 専門学校オープンキャンパス開催

保護者同伴のオープンキャンパスを実施します。生徒のみでの参加もOKです。

オープンキャンパス
10:00~11:30

学科内容・資格取得・就職などの説明、
校内見学、体験学習

学校見学会は毎週金曜開催!! 16:00~16:30 (祝日・特別休暇中は除く)

- 7月28日(土)・・・保護者同伴可
- 8月11日(土)
- 8月25日(土)・・・保護者同伴可
- 9月 8日(土)・・・保護者同伴可
- 9月22日(土)
- 10月27日(土)
- 11月17日(土)

情報学科
情報システムコース/
デザインビジネスコース
【申込み】
メール ☎ info@sojo-c.ac.jp
HP ☎ http://www.sojo-c.ac.jp/
TEL ☎ 096・323・1122

崇城大学専門学校
〒860-0806
熊本市中央区花畑町10-25



えっ!
88名も合格!?

3/3、4の2日間、第97回薬剤師国家試験が実施された。今回は、薬学6年制課程修了者を対象とした初の試験である。本学の6年制課程一期生91名は、福岡県で本試験を受験した。結果は88名が合格し、96.7%という高い合格率を達成。4月から病院、調剤薬局、行政や企業等それぞれの活躍の場で薬剤師としての一歩を踏み出した。

詳しくはホームページをチェック! [しょうじょう] 検索



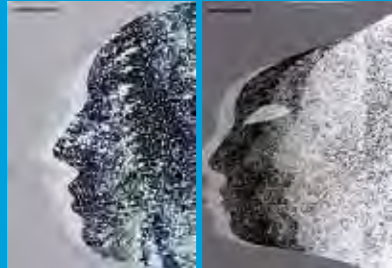
薬学部6年制課程一期生が
薬剤師国家試験で合格率96.7%を達成

福岡会場へ応援に駆けつけた薬学部の先生方

4年次生の森川愛子さんが「2012熊日デザイン賞」グランプリ受賞

2012熊日デザイン賞(文化庁・熊本県・熊本市・福岡市など後援)の公開審査が5/26に熊本市の熊本日日新聞本社で行われ、4年次生の森川愛子さんがグランプリを受賞しました。今回で58回目を迎えた全国公募展には計890点が出品され、本学からは6名が入賞しました。

● グランプリ作品(森川さん作品)



「Parallel career 己」 「Parallel career 全」

＜受賞者一覧＞ グランプリ・文部科学大臣賞 4年次生 森川愛子さん(熊本県/南関高校出身)【ポスター課題部門】入選 2年次生 佐々木麻衣さん(大分県/竹田南高校出身)【ポスター自由部門】2席 4年次生 田口望美さん(熊本県/天草高校出身) 奨励賞 4年次生 清田紗江子さん(熊本県/熊本北高校出身)、2年次生 小林倅基くん(佐賀県/有田工業高校出身) 入選 4年次生 千綿英美さん(宮崎県/延岡高校出身) (すべてデザイン学科生)



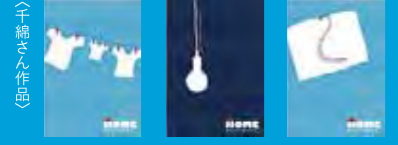
「第55回 熊本県芸術文化祭」 「DEAR JAPAN」



「Improve the morals」



「Which is your choice」



「HOME 1」 「HOME 2」 「HOME 3」

ノーベル化学賞受賞のCech教授が特別講演



ライフサイエンス特別講演会～Nobel Prize Forum in Sojo～が1/10に本学の学術講演会場で開催され、米国コロラド大学の**Thomas R. Cech教授**(リボザイムの発見で1989年ノーベル化学賞受賞)が「21世紀における生命科学～RNAの世界～」と題して特別講演した。実行委員長の**松本陽子教授**が座長を務め、会場から多くの質問があり、4年次生の**西上朋さん**(熊本県/熊本マリスト学園高校出身)と**緒方素子さん**(熊本県/菊池高校出身)は流暢な英語で質問。本学学生、教員、高校生など400名を超える参加者があり盛会であった。



食品衛生管理者および食品衛生監視員の養成施設に登録



食品衛生管理者・食品衛生監視員の養成施設の登録通知書をもつ1年次生(左から)切通志保(熊本県/八代高校出身)、坂本健迪(熊本県/文徳高校出身)、木下幹貴(熊本県/東稜高等学校)、久保好未(福岡県/八女学院高校出身)、阿南友里(福岡県/久留米高校出身)、黒木里紗(鹿児島県/薩摩中央高校出身)(※敬称略)

3/1付で応用微生物工学科は食品衛生管理者の養成施設及び食品衛生監視員の養成施設として登録された。これは、前年度から**寺本祐司教授**の先導のもと全教員が一丸となって取り組んできたものである。今年度入学者から適応され、所定の単位を取得し卒業することで、「食品衛生管理者・食品衛生監視員」の資格を取得することができ、食品業界への就職にもつながる。



学生9名がインドに短期留学



2月末に、情報学科の男子5名、女子4名の学生が、インドケララ州・ラジャギリ大学への語学留学プログラムに参加した。2週間の短い期間だったが、毎日8時間の英語の講義を通して語学を学び、最終日には50人以上の観客を前に、各自英語でプレゼンテーションを行った。また、現地の多くの学生との交流、買い物やパーティーを通じて、海外での生活を満喫した。



和泉助教からのお土産をプレゼント! 詳しくはp13へ

洋画コース卒業生が第86回『国展』で若手作家企画展『新しい眼』に選出

今年、86回を迎える国展は全国7ブロックから絵画部門の若手作家37名を選び、『新しい眼ー若手作家の挑戦状ー』という企画展示を行った。九州・沖縄地区からは6名選ばれ、本学からは洋画コースの卒業生である**池田陽一さん**(熊本県/第二高校出身)、**興裕守秋さん**(宮崎県/宮崎北高校出身)が選ばれた。**池田さん**は卒業と同時に国展に出品し、最初は強い色彩の抽象表現作品を出品していたが、近年は半具象の“おとぎの国”をテーマに独自の世界を追求している。**興裕さん**はキャンバスにボールペンで気の遠くなるような細かな表現を試み、注目されはじめた。二人とも、自身の表現に迷いながらも、描き続けることで新しい世界を広げようとしている頼もしい卒業生である。



池田さんの作品

第II回 桜灯籠

3/31、熊本市本妙寺で桜灯籠(はなとうろう)が行われた。この催しは花園校区住民と崇城大学の協働でスタートし、今では熊本市内、県内、九州県内そして西日本各地から沢山の方々が来場し、熊本の春の風物詩となっている。本学からは学生、教職員、関係企業の方々が協力参加している。今回は直前まで雨が心配されたが、催しははじまる頃にはとても良い天候に恵まれ、幻想的な桜と灯籠を楽しむことができた。



桜の木を吊り灯籠で彩る

『草枕の駅コンサート』で学生が活躍

夏目漱石に縁ある上熊本駅での「草枕の駅コンサート」。今回で25回目となり、まる10年を迎えた。第1回から実行委員会のメンバーとして活躍しているのが建築学科の**西郷正浩研究室**。現在の役割はポスターとバックステージのデザイン。今回のポスターは4年次生の**江頭林太郎くん**(福岡県/山門高校出身)、バックステージは有**江斎くん**(熊本県/八代南高校出身)が担当した。2人のデザインは実行委員会で選出され、プレゼンと協議を重ねてまとめ上げられた。「住民の方々の思いを具体的なカタチにする難しさを痛感した」と述べている。



爆発成形研究会作品奨励賞受賞

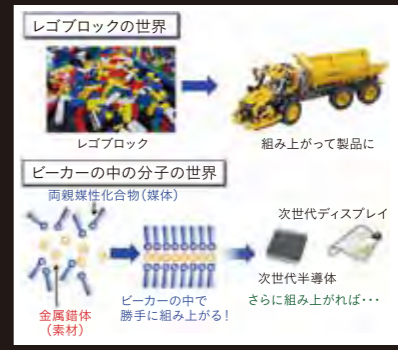
爆発成形研究会では数年前から立体的な図形を制作に取り組んでいる。昨年度は「魚」をモチーフにした。鮎2尾を元型にして、プラスチック型を作り、それを用いて爆発成形法を行って元の鮎2尾を銅板上に転写するという造形を行った。造った作品を第24回優秀板金製品技能フェア(3/3神奈川「アマダソリューションセンター」で開催)に出展し、学生の部において奨励賞を受賞した。



大学院修士課程機械工学専攻2年次生 渡辺卓臣さん(長崎県・島原高校出身)の作品

黒岩敬太助教らの研究が日刊工業新聞に掲載

ナノサイエンス学科の**黒岩敬太助教**と自然科学研究機構分子科学研究所の研究「生体膜の構築原理に着目して、本来並ぶことのない金属錯体を自在に並べる手法の開発」が日刊工業新聞(2011年12/27)および科学新聞(1/13)に掲載された。研究成果は、JSTの戦略的創造研究推進事業CREST課題の一環として行われ、国際的に定評あるドイツ化学会誌の英語版『Angewandte Chemie International Edition』のオンライン版でも2011年12/1に公開された。



トピックス
SOJO
UNIVERSITY
TOPICS

*詳しくはホームページに掲載中! [そうじょう](#) [検索](#)

宇宙飛行士 若田光一氏講演会



参加した高校生の質問に熱心に答える若田さん

5/13、JAXA宇宙飛行士の**若田光一さん**を講師にお迎えし、「宇宙ステーションでの長期滞在について」と題した特別講演会を本学で開催した。当日は本学学生と県内の中・高校生ら約300人が聴講した。講演は、2009年国際宇宙ステーション(ISS)での長期滞在の際、日本実験棟「きぼう」で行った実験や生活の様子についてユーモアを交えながら約1時間行われた。2013年末の宇宙飛行でISSの船長となることと決まっている**若田さん**は、最後に「夢や目標を持つことで何をすべきかが見えてくる。くじけずに努力し続けることで叶えることができる」と参加した学生にメッセージを送った。



現在、工学部 ナノサイエンス学科棟が建設中です。その殺風景な工事現場のゲートを芸術学部 デザイン学科3年次生4名の共同作品が爽やかに、楽しく変化させました。作品は工事が進み、ゲートが外されるまで展示されます。近くを通られたみなさん、是非記念撮影をされてみてください。



【作品制作者】芸術学部・デザイン学科 3年次生 宇野 由紀さん(大分県/芸術線丘高校出身)、緒方 まりさん(熊本県/ルーテル学院高校出身)、楠田 朱季子さん(鹿児島県/松陽高校出身)、本田 寛貴くん(熊本県/八代高校出身)

学生作品募集! 応募先 ☞ koho@ofc.sojo-u.ac.jp または 崇城大学広報課宛に郵送で。

Exhibition
デザイン学科生の共同作品が
展示されています

この度は『崇城大学広報誌がくふう』をご覧いただき、ありがとうございます。今後のより良い広報誌をご提供するための貴重な資料とさせていただきますので、以下のアンケートにご協力ください。

- Q1. あなたが好きなマンガを3つお知らせください。
- Q2. あなたが好きなテレビ番組を3つお知らせください。
- Q3. あなたが好きな雑誌を3つお知らせください。
- Q4. 今回の「岳風」の評価をお知らせください。
1. 良かった 2. まあまあ
3. どちらともいえない 4. 良くなかった
- Q5. その理由をお知らせください。
- Q6. 崇城大学のホームページ([そうじょう](#) [検索](#))についてのご意見やご要望をお聞かせください。

★プレゼント希望番号/第1希望() 第2希望() 第3希望()
※プレゼント当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

受験生諸君必見! 大学生って どんなバイトしてるの?



工学部・宇宙システム工学科
スカイエンジニアコース
2年次生
吉水 勇人
(熊本県/御船高校出身)

週に2回、塾講師のアルバイトをしています。担当科目は、数学、英語、理科。生徒が理解してくれたときにやりがいを感じますね。バイト代を貯めてロードバイクを買うのが目標です。

工学部・建築学科
2年次生
藤本 雅和
(熊本県/熊本商業高校出身)

マクドナルドで週に4~5日、1日平均5時間程度働いています。バイト代は外食、旅費、洋服を買うのに使っています。テスト前はバイトのシフトを控えめに、勉強に差し支えないようにしています。

情報学部・情報学科
3年次生
大石 昂平
(長崎県/西陵高校出身)

レストランのキッチンでバイトしていました。週に3日で時給は750円だったのでそんなに稼いでいなかったかな。バイト代は服を買ったり、友だちと食事に行ったり。社会に出る前のいい経験になりました。

あなたはどんなバイトをしていますか?
☞ koho@ofc.sojo-u.ac.jp

大学生だなぁと実感するとき。

高校生諸君、大学生ってどんなイメージがある?
「自由」「大人」「勉強や研究が大変そう」
いろいろあるよね!
崇城大生のリアルな声に耳を傾けてみて。



速くに遊びに行ったり、旅行したりするときですね。時々道に迷ったりするけど大学生生活は楽しいです。家庭教師のバイトを始めました。将来は教員を目指しているのいい勉強になります。
工学部・ナノサイエンス学科
3年次生 安武 隆人(熊本県/菊池高校出身)

高校までは制服だったから全く思いませんでしたが、その日着ていく服を選ぶ時に「大学生だなぁ」と感じます。ヘタだしセンスもないけどオシャレは大好き。おかげで毎朝時間がなくて困ってます(^_^)
情報学部・情報学科 2年次生
松田 郁実(熊本県/第一高校出身)

大学生は時間を自由にできるので、バイトなどでお金も入ってくるのですが、それを遊ぶことに使ってしまうので財布の中はいつも空っぽ。スッカラカンの財布を見たとき「大学生だなぁ」と実感します(T_T)
工学部・建築学科 3年次生
廣瀬 優哉(長崎県/西陵高校出身)

「大学生だなぁ」と実感するのはどんな時?
☞ koho@ofc.sojo-u.ac.jp

「岳風」学生広報委員募集中!

興味のある方はこちらまで
☞ sojo-gakukou@hotmail.co.jp

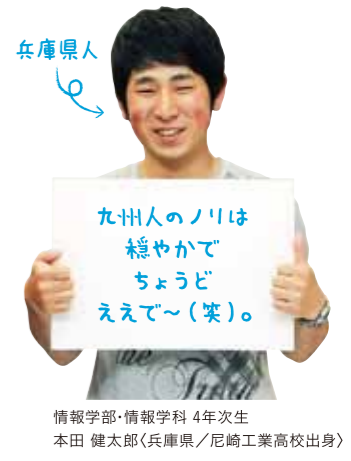
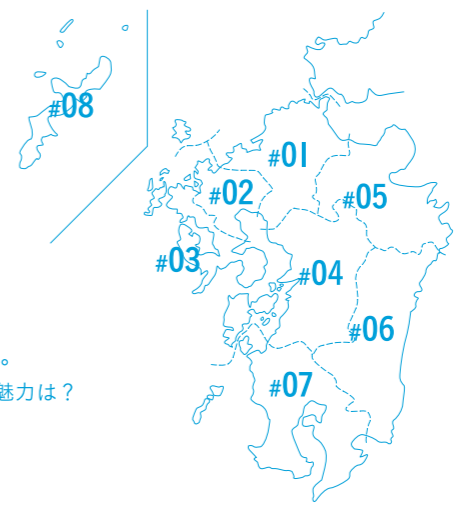
【学生広報委員】
ナノサイエンス学科3年次生 前之園 正隆
建築学科2年次生 野田 数八、吉岡大輝
建築学科3年次生 野田 佳和
建築学科4年次生 河野 しおん
宇宙航空システム工学科2年次生 井上 聡
デザイン学科3年次生 浜江 加奈
情報学部2年次生 竹下 希望、杉本 彩花
情報学部4年次生 内布 智貴、木戸 翔馬、本田 健太郎

次号予告 崇城大学広報誌「がくふう」第65号
11月発行予定

【表紙モデル】生物生命学部・応用生命科学科1年次生
上尾直輝(大分県/大分南高校出身)

8県人の発見。

崇城大学は、熊本県外出身の学生も多い。
とくに、九州8県から多く集まって来ているのだ。
彼らはなぜ、崇城大を選んだのか? また大学や熊本の魅力は?
8県人たちの素顔を直撃!



情報学部・情報学科 4年次生
本田 健太郎(兵庫県/尼崎工業高校出身)

#04
熊本県人

よく行くお店
「鶴屋ラン・マルシェ」

#03
長崎県人

よく行くお店
「ヴィレッジヴァンガード」

#02
佐賀県人

出没するスポット
「おべんとうのヒライ」

#01
福岡県人

出没するスポット
「TSUTAYA」

先生の面白く真面目なお話を吸収しています。

崇城大は先生と学生の距離が近いところがいいですね。専門以外にも人間性を養うのに必要なお話を面白くかつ真面目にしてください。他学科の先生のお話を聴くこともでき、自分の学んでいる分野との関わりを多角的に知ることができるのもありがたいです。部活は居合道部。集中力を鍛えています!

工学部・ナノサイエンス学科 3年次生
本崎 弥夜美(熊本県/必由館高校出身)

飛行機とバドミントンにハマっています。

ロボットや飛行機に興味があったこと、バドミントンが強いこと、県外に出たかったので崇城大へ。今は大好きな飛行機のことについて学んでいます。バドミントン部の仲間たちはみんな仲良し。練習が終わってみんなで食べるご飯が美味しいです。崇城大の自慢は熊本市内を一望できる景色の良さでしょう(笑)

工学部・宇宙航空システム工学科
スカイエンジニアコース 2年次生
藤原 瑞己(長崎県/西陵高校出身)

学生サポート充実の崇城大で学びの日々。

勉学に励む学生をサポートしてくれる崇城大に進学を決めました。将来自分が携わりたい分野の勉強の他にも、先生方や先輩方から様々なことを学ばせてもらっています。崇城大は他の大学ではやってない珍しいことに取り組んでいて、それが学生の経験や成長のきっかけになっていると思います。

工学部・建築学科 2年次生
扇 優樹(佐賀県/唐津西高校出身)

大学では写真の授業に刺激を受けました。

高校はずっと油絵を描いていましたが、大学ではグラフィックデザインについて勉強したいと思い芸術学部に入りました。授業がきっかけで写真に興味をもち、視野を広げて写真も勉強したいと思っています。崇城大は全国から学生が集まっているので、地元ネタを聞けるのが面白いですね。

芸術学部・デザイン学科 3年次生
金子 優希(福岡県/太宰府高校出身)

#08
沖縄県人

よく行くショップ
並木坂のアフリカン雑貨屋
「wassa wassa」

入学したら Djembe (ジェンベ) 部へ入りませんか?

サークルはアフリカの打楽器である Djembe (ジェンベ) 部に入っています。現在は私が部長でメンバーと楽しく演奏しています。学校行事や地域のお祭などでよく演奏しているのでお目にかかる機会があると思います。休日は老人ホームでボランティア演奏したりしています。演奏メンバー募集中です。

情報学部・情報学科 3年次生
宮城 和之(沖縄県/コザ高校出身)

#07
鹿児島県人

出没するスポット
「下通」

学生フォーミュラの活動で充実した毎日を送っています。

学生フォーミュラの活動にやりがいを感じています。現在は、CADの練習や1/10サイズのフレームを製作しています。私たちがカウルの設計や製作を行っています。工作機械の扱いを早く覚えて一人前になりたいと思っています。崇城大はいろんな設備が整っていて、良い環境の中で勉強や実習ができます。

工学部・機械工学科 1年次生
上赤 亮太(鹿児島県/指宿高校出身)

#06
宮崎県人

出没するスポット
「上通」

勉強も部活も熊本生活も楽しんでいます!

「副作用のない抗がん剤」の研究に興味があり、崇城大へ進学しました。先生方はもちろん、大学院生の先輩方も優秀な方ばかりなのでとても心強いです!! 天文部の仲間たちと真夜中に満天の星空を眺めながらのひと時がサイコー。熊本は路面電車が大好きです。宮崎にも路面電車ができないかなあ。

生物生命学部・応用生命科学科 4年次生
栗山 夏樹(宮崎県/都城西高校出身)

#05
大分県人

よく行くお店
「鶴屋」

崇城大 進学の手はオープンキャンパス!

高校時代はボランティアをがんばり、野球部の応援で甲子園にも行きました。オープンキャンパスに参加し、崇城大と街の雰囲気よかったので決めました。今は薬剤師になるための勉強だけでなく、医療、環境などトータルなことを学んでいます。英語ネイティブの先生から学ぶ英語の授業が楽しみです。

薬学部・薬学科 1年次生
堤 優子(大分県/明豊高校出身)

